
大切だったもの

+悠+

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大切だったもの

【Zコード】

Z4394D

【作者名】

+ 悠 +

【あらすじ】

今まで好きだった人に…といつもをメインに書きました！詩として読んでください！

(前書き)

これは作詞作曲として作ったものですが、
中学生という立場であまり上手く行きません。
特に作曲には時間がすごくかかります…

本当は文章にも慣れていません…

ですがやっぱり書いてみたかったので書きました。
変な文章だと思いますがどうぞ読んでみてください。

今まで好きだった人に嫌われてしまったのなら
僕の命が尽きていいって、体の中の細胞が死んで
最後には命もなくなるのかな…？
そんな大雑把じやないのかかもしれない。
でも、結局は最後に待ってる

現実は終わりという名の花で…
この花はどうしてきれいに咲くの?
今まで傷つけられ来たのに
悲しい想いばっかしてきたのに
苦しめられて来たのに

どうして…

それは今まであなたが大切に思つてた仲間がいるから
支えてくれる人がいたから傷つけられても
頑張つて咲いていたの…

きっとこのはなが枯れる時には
アナタは何もかもの感情を忘れてる…
その時はあなたには何も思わず
感情もないただの人形だろう

一度は諦めようとしたけど無理で

今まで以上に経験したことに無い感情が生まれて
誰かのために生きてみたいそう思えたのが
ただ一人の人でその人のために生きるものだつた

ただ一回でも会えると幸せが溢れて
目があうとテウクアウト

結局叶わないとは知つてた
それでも少しの希望を持つてみようとした
だからこそ今の自分がいる

でも最後に待つてる現実は

『悲しい』現実

幸せを掴んだ人だつているよ?
でもね、掴めない人もいるの
つかめないのは悲しいでしょ?
だから人は何でも自分が得意とするものを
みつけてそれに向かつて頑張るの

見捨てないで

変わらないで

諦めないで

自分を持つて

自分を殺さないで

時には人を必要としてもいい

だからこそ人は生きていける

最後に咲く花

『最終』という名の花が咲き
自分の中にある何かが動き出す

きっと自分が死ぬ前に言つ言葉

それきっと最愛に愛した人へ向けた言葉

たつた一つの『ありがとう』だらけ

(後書き)

今回は読んでいただきありがとうございました。
本文の意味が分からなかつたところがあつたと思います。
それなのに読んでいただき感謝しています。
もしよければ、自分が書いてる他の詩や小説も読んでみてください。
本当にありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4394d/>

大切なものの

2010年10月22日01時31分発行